

膿胸・胸膜炎に対するドレナージ治療で入院された患者さんへ

福岡東医療センター呼吸器外科では以下の研究を実施しています。

この研究は、過去の診療情報を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」と呼ばれる学術活動です。過去に実施された検査の結果等の診療情報等を利用しますので、患者さんに新たにご負担いただく検査や治療はありません。また、学術論文や学会で公表する場合も、個人情報の保護には十分配慮し、第三者には誰のものか一切わからないようにします。

患者さんにはご自身の診療情報が使用されることを拒否する権利があります。本研究の対象に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に使用されることを希望されない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。既に学会や論文発表が行われている場合はデータを削除できない場合がありますのでご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、患者さんが診療上で不利益を被ることはありません。

【研究課題名】	膿胸・胸膜炎に対するウロキナーゼ胸腔内投与の治療成績： 単施設後方視的検討
【研究実施期間】	実施許可日～2030 年 12 月 31 日
【研究実施期間・研究責任者】	独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター呼吸器外科 研究責任者 濱武 大輔
【対象となる方】	2018 年 1 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日に呼吸器外科で膿胸や 胸膜炎のため入院し治療を受けられた方 144 例
【研究の意義、目的、方法】	膿胸や胸膜炎に対する治療は抗菌薬療法、胸腔ドレナージ、 線維素溶解療法、手術等を組み合わせて行われます。線維素 溶解療法の適応や有効性には一定の見解がありませんので当 院におけるウロキナーゼを用いた線維素溶解療法の使用実態 と治療成績を CT 画像も用いて検討したいと思っています。
【利用する情報の種類】	膿胸・胸膜炎の診療に関する診療記録、臨床検査データ(細菌検 査結果、血液検査結果/血算・生化学・CRP)、診断用画像(胸 部 CT、胸部レントゲン)、手術記録
【個人情報の保護】	研究に際して、生年月日、カルテ番号、住所、氏名などの個人 が特定できる情報は収集しません。また、研究の結果を公表す る際も個人が特定できないよう配慮いたします。
【問い合わせ先】	独立行政法人 国立病院機構 福岡東医療センター 研究責任者： 呼吸器外科 濱武 大輔 住所：〒811-3195 福岡県古賀市千鳥 1-1-1 電話番号：092-943-2331 (代表)